

# クイック・マニュアル

該当機種：N855・N851・N877

[ JCC09 ]

この時計は、専用のアプリケーションを介してスマートフォンにより自動的に時刻修正を行う Bluetooth® リンクウォッチです。

- ※専用アプリケーションは、常に起動状態にしておいてください。
- ※スマートフォンは、時計から3メートル以内の距離に置いてください。
- ※機内、病院など、電波の使用が禁じられている場所では、時計の自動受信をOFFに設定し、手動受信は行わないでください。
- ※この時計は、各国・地域の電波法の適合または認証を取得しています。それ以外のエリアでご使用になると罰せられる場合があります。詳しくは当社ウェブサイトにて取扱説明書をご覧ください。  
(<https://www.seikowatches.com/jp-ja/customerservice/instruction?language=Japanese>)

- お問い合わせ先：
- この時計のご使用方法・修理・メンテナンスのご質問は下記の窓口までお問い合わせください。
  - セイコーウォッチお客様相談室  
0120-612-911
  - アプリケーション、Bluetooth 関連のご質問は下記の窓口までお問い合わせください。
  - アプリケーション操作相談センター  
047-320-3004

受付時間 9:30～17:30 (月～金)  
夏季休業・年末年始につきましては当社ウェブサイトでご確認ください。  
(<https://www.seikowatches.com/jp-ja/contact/>)  
※電話機が非通知設定の場合は、電話番号の前に「186」をつけておかけください。

- ※Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の商標または登録商標です。セイコーウォッチ株式会社は、このロゴマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ※App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ※iOS は、米国およびその他の国における Cisco 社の商標または登録商標です。
- ※Google Play、Android は、Google Inc. の商標です。
- ※Time Connect は、セイコーウォッチ株式会社の登録商標です。

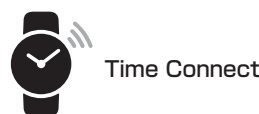
## 安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(<https://www.seikowatches.com/jp-ja/customerservice/instruction?language=Japanese>)

## 製品仕様

- 基本機能
  - 基本時計機能
    - N855: 時・分・秒
    - N851: 時・分・秒
    - N877: 時・分
  - バーベチュアルカレンダー
    - N855: 月・日付表示
    - N851: 日付表示
    - N877: 日付・曜日表示
  - タイマー機能
    - N855: カウントアップタイマー
    - N851: 3分カウントダウンタイマー
  - 簡易ワールドタイム表示機能
    - N877: 5都市の時刻を表示、現在地の都市を表示
  - Bluetooth 通信時刻修正機能
- 精度
  - 平均月差 ±15 秒以内 (気温5℃～35℃において腕につけた場合)
- 使用電池
  - リチウム電池 1 個
  - N855: SB-T11 (CR2016)
  - N851: SB-T11 (CR2016)
  - N877: SB-T63 (CR1025)
- 電池寿命
  - N855: 7年
  - N851: 7年
  - N877: 4年

## 専用アプリケーションのインストール



- スマートフォンの OS のタイプとバージョンを確認してください。対応 OS については、当社ウェブサイトにてご確認ください。  
(<https://www.seikowatches.com/jp-ja/customerservice/bluetooth>)
- 専用アプリケーション「Time Connect」をダウンロードしてください。  
iOS の場合： 「App Store」からダウンロードできます。  
Android の場合： 「Google Play」からダウンロードできます。
- 専用アプリケーション「Time Connect」の指示にしたがってスマートフォンにインストールしてください。  
※アプリケーションから求められた場合は、位置情報の使用を許可する設定にしてください。

## 時計の登録

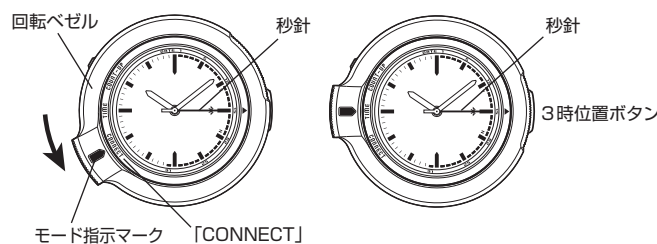
初めて使うときには、専用アプリケーションに時計を登録してください。一度登録が完了すれば、Bluetooth 通信の前に毎回登録操作を行う必要はありません。

### 登録の準備

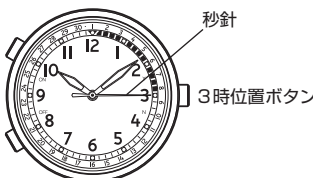
- スマートフォンの Bluetooth 機能を有効にします。  
※Bluetooth 機能の設定方法はスマートフォンの機種により異なります。詳しくは、お手持ちのスマートフォンの操作説明書をご確認ください。
- 専用アプリケーション「Time Connect」を起動します。  
登録操作を行う時は、アプリケーションがスマートフォンの画面に表示された状態にしてください。

### 登録の開始

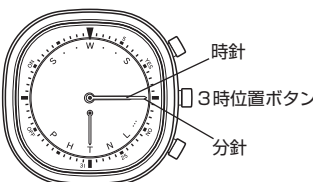
- 登録のための時計操作を行います。
  - N855 (回転ベゼル付きモデル)：  
回転ベゼルのマークを「CONNECT」に合わせるか、時計の3時位置のボタンを2秒以上押します。秒針が3時位置を指します。



- N851:  
時計の3時位置のボタンを2秒以上押します。秒針が回転し、3時位置を指します。



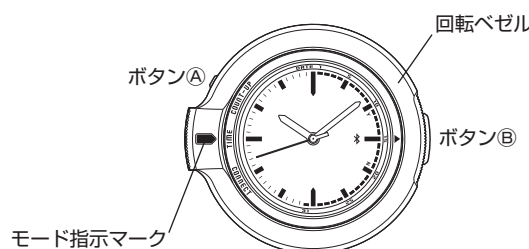
- N877:  
時計の3時位置のボタンを2秒以上押します。時計と分針が回転し重なり、3時位置を指します。



- 登録の完了を確認します。  
時計がスマートフォンのアプリケーションに接続すると、アプリケーションに「時計が登録されました」と表示されます。これで時計の登録は完了です。

スマートフォンを交換した時は、「専用アプリケーションのインストール」と「時計の登録」の操作を行ってください。

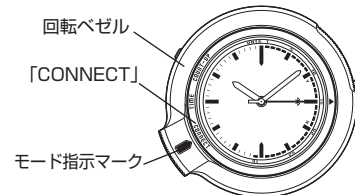
## N855 の操作方法



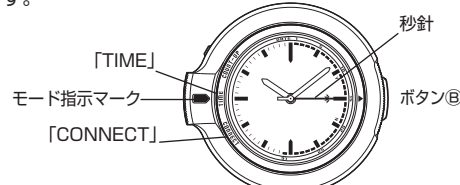
※時計の図はデザイン例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

### 時刻／カレンダーデータの受信

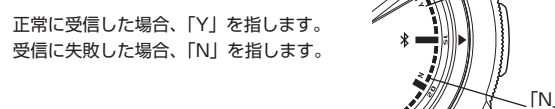
- 自動受信：  
回転ベゼルのマークを「CONNECT」の位置に合わせた状態にしておきます。  
※時計は、24 時間に一度自動的に時刻データを受信します。



- 手動受信：  
モード指示マークが「CONNECT」または「TIME」の位置にある状態で、ボタンBを2秒以上押します。秒針が3時位置を指し、通信を開始します。

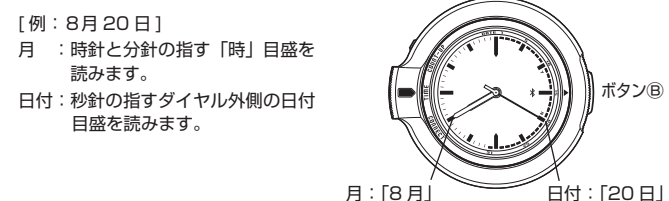


- 受信結果表示：  
受信を行った後、秒針が受信結果を5秒間表示します。



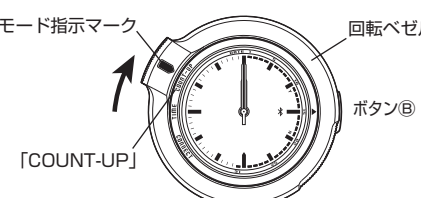
### カレンダー表示

モード指示マークが「CONNECT」または「TIME」の位置にある状態でボタンBを押すと、3針により10秒間カレンダーが表示されます。時計と分針が重なり「月」を表示し、秒針が「日付」を表示します。



### カウントアップタイマーの使い方

回転ベゼルのマークを「COUNT-UP」の位置に合わせると、すべての針が12時位置に移動し、計測を開始します。



- ※タイマーは最大12時間計測することができます。
- ※タイマーはボタンBを押すことでストップと再スタートを繰り返します。
- ※回転ベゼルのマークを回して他のモードに切り替えると、タイマーは自動的にリセットされます。
- ※計測時間が12時間に達すると、タイマーは自動的に停止します。再スタートするには、ボタンBを押します。

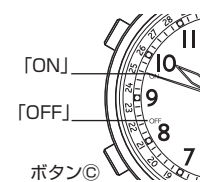
## N851 の操作方法



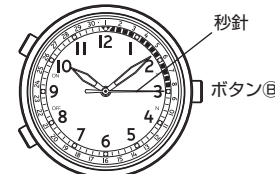
※時計の図はデザイン例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

### 時刻／カレンダーデータの受信

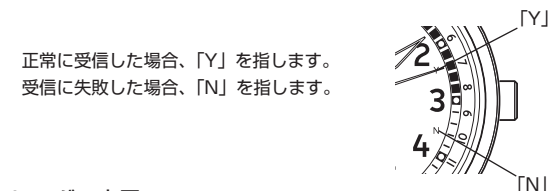
- 自動受信：  
ボタンCを2秒以上押すことで自動受信機能のONとOFFが切り替わり、秒針が設定状態を5秒間表示します。  
※ONに設定すると、時計は、24 時間に一度自動的に時刻データを受信します。



- 手動受信：  
ボタンCを2秒以上押します。秒針が3時位置を指し、通信を開始します。

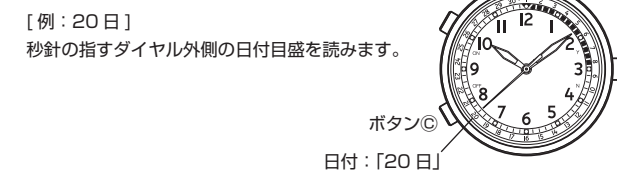


- 受信結果表示：  
受信を行った後、秒針が受信結果を5秒間表示します。



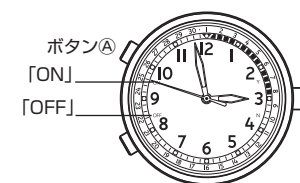
### カレンダー表示

ボタンCを押すと、秒針が「日付」を表示します。  
※時分針は現在時刻を表示します。



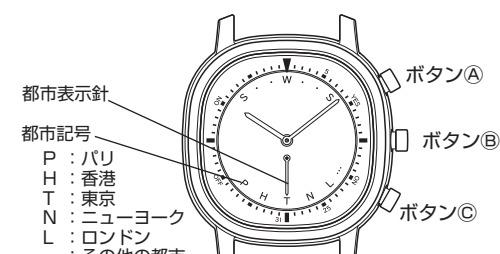
### 3分カウントダウンタイマーの使い方

ボタンAを押すと、時計が3時位置に、分針が12時位置に移動し、逆回転してカウントダウンを開始します。タイマーの報音機能がONとなり、秒針が「ON」を指します。



- ※報音機能をOFFにするには、ボタンAを2秒以上押してタイマーをスタートさせます。秒針が「OFF」を指します。
- ※タイマーが計測中に、ボタンBを押して時刻表示に、またボタンCを押してカレンダー表示に切り替えることができます。その場合も、タイマーは計測を継続します。タイマー表示に戻るには、ボタンAを押します。
- ※計測中、ボタンAを押すことでタイマーはストップと再スタートを繰り返します。ボタンAを2秒以上押すと、タイマーはリセットされ、すべての針が12時位置に戻り停止します。

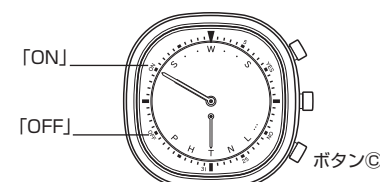
## N877 の操作方法



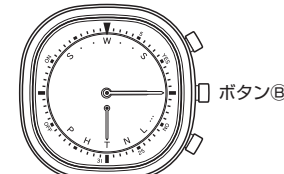
※時計の図はデザイン例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

### 時刻／カレンダーデータの受信

- 自動受信：  
ボタンCを2秒以上押すことで自動受信機能のONとOFFが切り替わり、時計と分針が重なり、設定状態を5秒間表示します。  
※ONに設定すると、時計は、24 時間に一度自動的に時刻データを受信します。

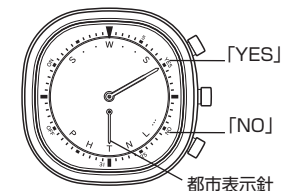


- 手動受信：  
ボタンCを2秒以上押します。時計と分針が重なり、3時位置を指し、通信を開始します。



- 受信結果表示：  
受信を行った後、時計と分針が重なり、受信結果を5秒間表示します。

- ・正常に受信した場合、「YES」を指します。
- ・受信に失敗した場合、「NO」を指します。
- ※受信が成功すると、都市表示針は、時刻同期を行った現在地の記号を指します。
- ※5都市以外の都市で時刻データを受信した場合、都市表示針は「…」を指します。



### カレンダー表示

ボタンAを押すと、時計と分針がそれぞれ「曜日」と「日付」を10秒間表示します。

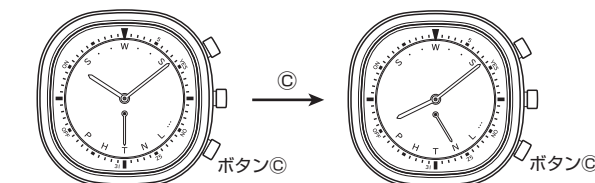


### 簡易ワールドタイム機能の使い方

●都市表示針を都市記号に合わせてことにより、世界5都市の現在時刻を表示することができます。

ボタンCを押すことで、表示針が次の順序で都市を指し、時分針が早速りして、選ばれた都市の時刻を10秒間表示します。

P (パリ) → H (香港) → T (東京) → N (ニューヨーク)  
← L (ロンドン) ← [ … (その他の都市) ] ←



[ 東京：10時08分 ] [ ニューヨーク：20時08分 ]

※都市表示針は、5都市以外の都市で時刻データを受信している場合のみ、「…」(その他の都市)を指します。5都市のいずれかが現在地の場合、ボタンCを押しても、都市針は「…」をスキップし、「L」から「P」に移動します。